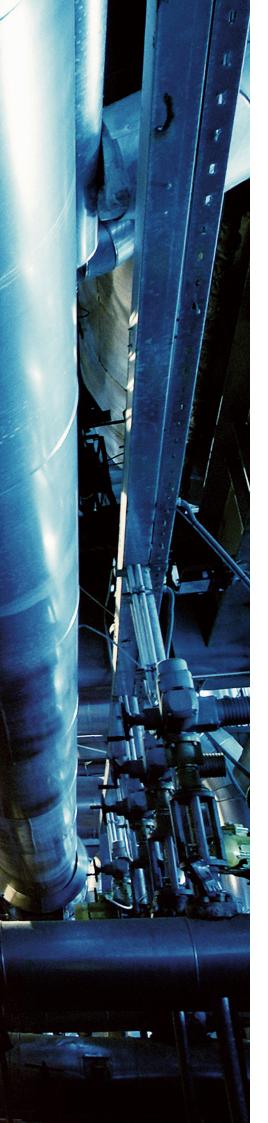


Fujitsu 建築設備CAD CADEWA Smart







CADEWA Smartの 進化は止まらない。

慢性的な人手不足。若手への技術継承。働き方改革の推進。 いまの建設業界は、これらの課題を抱えながら 高いパフォーマンスを発揮しなければなりません。

新バージョンのCADEWA Smart V4.0では、BIMを導入したワークフロー実現に向けて、Autodesk®Revit®への親和性を強化。そして、新たに搭載した「施工図自動作成」とBIMモデルの「属性の見える化」の2つの機能により、さらなる生産性の向上に貢献します。

DXの推進、BIMデータの活用を通じて 建設業の課題解決をサポートするため、 CADEWA Smartはこれからも進化し続けます。

BIMへの機能強化と自動作画を

DX支援

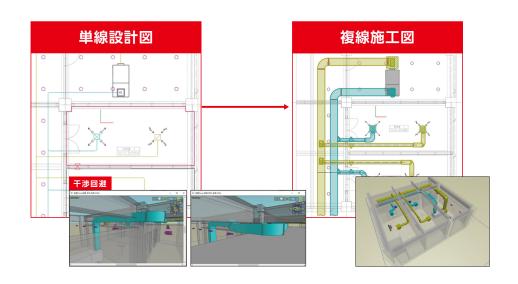
建設設備業のDXを強力に支援。時短に貢献する機能を紹介

施工図自動作成 特許出願中

CADEWA Smartで作画した単線設計図を 基に、自動で機器とルートを設定に従ってレベ ルを調整し、干渉回避することで、複線施工図 を作成することが可能です。

【自動化する機能】

- ・制気口風量からダクトサイズを自動計算して複線化
- ・天井裏スペースの適切な場所へ高さ変更
- ・離れた機器を接続(フレキ)
- ・干渉回避(建築、空調衛生ルート)
- ・必要部材発生(FD、短管、スリーブ)

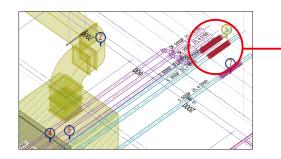


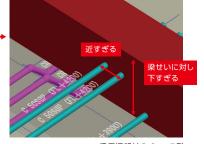
施工チェック 特許出願中

図面から一括で、不整合箇所や、べからず 工事(間違った施工方法)をチェック可能です。 手戻り工事が発生しないのはもちろん、質の いい図面の作成が可能です。



X】結果をExcel出力可能





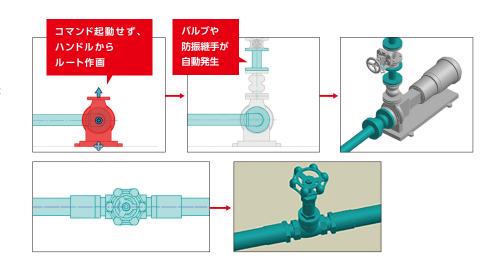
梁貫通部材のチェック例

搭載チェック項目一部ご紹介

- ・ダクトアスペクト比
- ダクトエルボ曲率
- ホッパー角度
- ·異用途接続
- ・異種管接続
- ・鳥居配管
- •配管勾配
- ・梁貫通スリーブ
- ・スピーカーの設置数
- ・電気室・EPSの配管貫通 ・スプリンクラーの拡散坐径
- ・屋内・屋外消火栓の設置位置
- ・スプリンクラーヘッドの取付位置
- ・防火区画貫通ダクトのFD配置
- ・歩行距離(消火器、排煙口、感知器、発信機、 非常警報設備、避難口誘導灯、通路誘導灯)

必要部材の自動発生

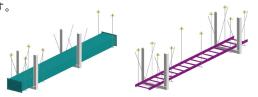
ポンプの配管作画と同時に必要部材を自動作画。 他にも、ビニル管にネジ込みバルブを配置した際、 自動でバルブソケットを作画します。早いだけでは なく「抜け漏れ」を防止します。



搭載したSmartシリーズVer4

振れ止めの自動発生

インサートの作画と同時に、耐震基準に沿った吊金物を一括で作画 できます。



積算連携 見積CRAFT

CADEWA Smartの材料集計結果を、見積CRAFT DX連携データで出力し積算連携することができます。見積CRAFT DXの物件情報に直接変換するため、見積CRAFT DXでは、物件情報を開くだけで見積書をご確認いただけます。



高精度な干渉チェック

部材の開閉領域や開口スペースを判断し、高精度な干渉チェックが可能。また、近接する部材の注意喚起、配管など保温材を加味した

チェックもできます。

部材の隙間を 考慮した 干渉チェック

点検口のメンテナンス スペースを考慮した干渉チェック

ベクトルPDF変換

CADから直接PDF出力した、ベクトルPDFデータを線分などに変換することができます。 CAD図面が入手できない場合でも、編集が可能です。



BIM

CADEWA SmartのBIM対応

Revit® 互換

Autodesk®Revit®のネイティブファイル(.rvt)を中間ファイルを介さず読込/出力可能です。CADEWAでRevit®データを取り込む際、Revit®リンクやワークセットの情報を識別してシート分けし、参照するデータ、編集するデータを区別して扱うことが可能です。さらにRevit®アドイン[CADEWAマージ]を使ってデータ互換することで、Revit®が要素毎に保有するオリジナルIDを維持できます。これまで互換の度にオリジナルIDが変化し、形状BIMのやり取りだけだったものが、オリジナルIDを維持することで、CADEWAで編集されたデータを再度Revit®に戻した際、要素同士の紐づけが欠損しません。そのため、複数回のデータ往来が可能です。干渉チェックを目的としたデータ連携だけでなく、Revit®をプラットフォームとしたBIMワークフローに、設備CADであるCADEWAを組み込み、お客さまの生産性向上に貢献します。

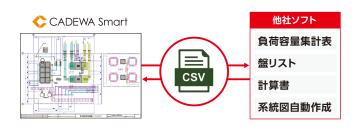


IFC4対応

IFCデータ利用標準に対応。フレキ、さや管、可とう管、冷媒管の曲がり 半径が正確に表現でき、用途情報の受け渡しも可能です。また、機器を 部材登録しながら読み込みすることもでき、IFCデータの機器も集計 できます。

BIMモデル情報のCSV入出力

選択したオブジェクトの一覧を、属性値と一緒にCSV形式で出力可能です。必要な情報をお客さま独自帳票に出力したり、他社ソフト連携するなどの利活用が可能です。また、編集したCSVをCADEWAに取り込み、情報を反映することが可能です。



CADEWA Smart 画面構成

1 リボンインターフェイス

誰でも馴染みやすい、リボンインターフェイスを採用し、類似コマンドを集約。直感的なコマンド選択が可能です。

2 プロパティ

オブジェクトの情報が集約されたプロパティから、スタイル、材質、 レベルの他管材や継手・バルブなどの種類、負荷単位や均等表 などからの配管サイズ、制気口風量からのダクトサイズなど ダイレクトに編集可能です。

3 各種パネル

パネルのレイアウトは自由な位置に配置が可能です。

さまざまな補助機能を搭載しています

施工チェック : 問題が起きていないかをチェック

図面・ビュー管理: フロアや断面ビュー、ペーパーレイアウト、 外部参照、ラスターなどを定義

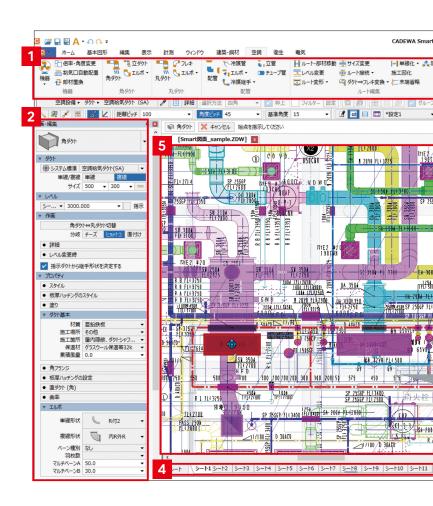
レイヤー : レイヤーの確認や変更などを管理

ブロック管理 : ブロックの作成・編集 ビューポート管理 : ビューポートの作成・編集

シート管理:シートの作成・編集

ジャンプリレー:「ジャンプ」する際の継続項目を設定

集計結果 : 指定範囲の部材を集計し表示



図面・ビュー管理パネル

1物件に対してビュー定義やフロア情報、ペーパーレイアウト、参照図面、ラスター (PDF/画像データ)などを一元管理できます。

参照図面・ラスター

管理パネルから参照図面、 ラスターを簡単にビューに 配置できます。



コンテキストメニュー〈右クリック〉

作画済みの要素上で 右クリックすると「最 近使用したコマンド」 や「関連コマンド」が表 示され、直感的なコマ ンド選択が可能です。





ペーパーレイアウト

モデルから複数の印刷用レイアウトを切り出します。任意の領域をビューポートとして切り出すことで、ビューで変更した結果を、ペーパーレイアウトに即時反映できます。



システム複数起動・自由なレイアウト



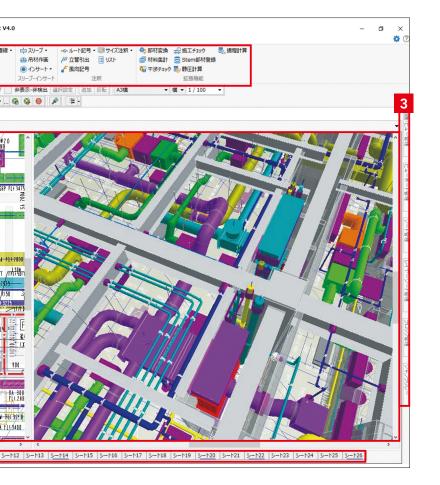


1. システム複数起動

それぞれの画面で別コマンドを起動し、デュアルディスプレーで作画編集可能です。

2. 自由なパネル配置

ビューや各種パネルをポップアップし自由な配置をすることで、作画領域を広くするなどカスタム可能です。



4 シート

用途や区画に応じて描き分け可能。 シート毎に表示・検出・3D表示の 設定もできます。

また、レイヤー毎の表示・非表示状態を シートに割り当てることができます。



5 ビュー

平面・立面・側面だけでなく、何枚でも自由に面を設定でき、 どの面からでも作画編集が可能です。

[CG]表示切替ボタンを押下することで通常ビュー表示と3DCG を簡単に切り替え可能です。

画面操作ツールバー



表示に関する操作方法や 視点方向などが設定できます。

左のBOXから平面/正面/側面の 視点を簡単に切り替えできます。

ジャンプ

配置済みの部材・要素を「右クリックしジャンプ」することで同じ部材・要素を作画できるコマンドを自動選択します。作画条件も自動で設定されるため、作業効率が大幅にアップします。





印刷•連続印刷

平面・断面・CGビューやペーパーレイアウトなどを印刷可能です。色毎の線幅・線種・ピッチなどを設定し印刷環境として作成できます。また、連続印刷や、印刷テンプレートファイルを活用し、複数の図面を同一の設定で印刷したり、レイヤーシートの設定を活用した印刷が可能です。

印刷設定画面



連続印刷



図面の一括変換

複数のデータを指定したCAD データ形式に一括変換が 可能です。関係業者とのデータ のやり取りもスピーディーに 対応できます。



さまざまな検索機能

1. 文字の検索と置換

図面内の文字を検索し、置換することが可能です。 一括の文字変更など作業を支援します。

2. 属性検索

部材の属性で検索が可能です。該当部材を簡単に特定します。





配線作画

単独配線や、一括配線、一筆書きモードなど多彩な配線作画を 用意しています。また、プロパティや配線文字作画で配線情報を 付与することができます。

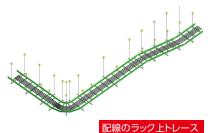






- ・R付きパターン配線作画や自動隠線、省略記号作画
- ・シンボルから適切な配線種別や施工方法を取得し作画
- ・配線レベルは施工方法毎に予め設定可能

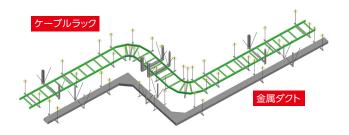
また、1本の電線管に複数の配線情報を設定し、配線の断面積に応じて電線管の適切なサイズを計算します。他、ケーブルラックの上に簡単に配線をトレース作画する機能などを用意しています。





複線ルート作画

ケーブルラック、レースウェイ、バスダクト、金属ダクト、ライティングダクト、メタモールなど多彩な電気複線ルートが作画可能です。ユーザーが指定した長さに分割することもできます。また、一括でインサートを作画し、同時に耐震基準に沿った吊金物も作画できます。

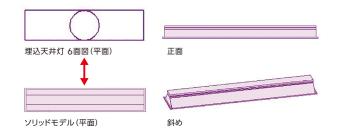


機器・器具

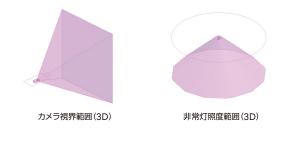
シンボルは(社)日本電設工業協会「JECAシンボル」を標準搭載。 単独配置、一括配置が可能です。器具配置と同時に、寸法を作画する こともできます。複合スイッチや、複合コンセントは、自由な組み合わ せで登録し作画できます。



部材は、6面図表現・ソリッドモデルでの形状表現が可能です。電灯は、 指定した天井切込寸法での配置や、BOXの有無を設定可能です。



非常灯の照度範囲や、熱感知器範囲、カメラの視界範囲を視覚的に表現することが可能です。



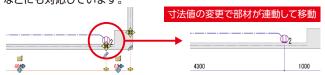
点滅回路

点滅器や照明器具に点滅回路属性を付与すれば、条数自動計算が 可能です。イ、ロ、ハを自動連番で付与することができます。



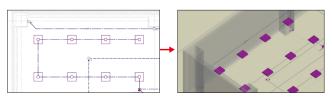
編集

機器の倍率・角度や部材置換、ルート部材移動、レベル変更、条数、 末端省略、エンド伏せ、隠線など、多彩な仕上げ、編集が可能です。 また、設備寸法の一括・連続作画や、寸法値を編集しての部材連動移動 などにも対応しています。



部材変換

汎用CADで作画された電気図面を書き直すことなく、電気部材に変換できます。



2次元設備設計図

CADEWA部材に変換

計算機能(配線計算・照度計算)

国土交通省建築設備設計基準に沿った「電路計算書(幹線用)」「電路計算書(分岐配線用)」「照度計算書」を作成できます。Excel出力にも対応しています。





Excel出力

図面(ZDW)出力

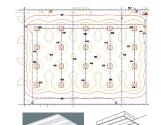
その他、部屋情報を利用し、必要照度に基づく照明器具の検討・配置が可能です。

外部連携

Luminous Planner 連携 (パナソニック株式会社)

パナソニック照明器具データを簡単に シンボル登録可能です。

図面上に照度分布図を登録したり、 シンボル属性から写真や姿図を図面に 配置することもできます。



※Luminous Plannerは パナソニック株式会社の登録商標です。

Qrespo連携(河村電器産業株式会社)

CADEWAで設定した物件情報を、独自の外部連携取込機能により、河村電器産業の電気設備設計支援サービス「Qrespo」に連携します。 Qrespoでトランス容量などを入力すれば、キュービクル図面を作成可能です(外形図、単線結線図、基礎図)。また、同時にCADEWAで読入可能なデータを出力し、重量を加味したキュービクルをCADEWA部材として登録することが可能です。





- ※Qrespo(クレスポ)は河村電器産業株式会社の登録商標です。
- ※ Qrespoのご利用には河村電器産業Qrespo事務局へのアカウント申請が必要です。 Qrespoアカウント申請: https://tayori.com/f/qrespoaccount/

リスト

図面内に作画した配線条数 や機器・器具を検索し「電気 器具表」「配線注記表」など を自動で作画できます。



101 ==

(101) 888

(101) FI

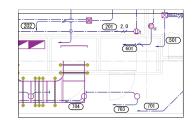
101 角丸四角形

101) 円と配角

(101) FILE

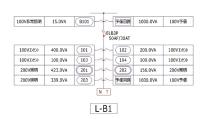
回路番号

回路番号を作画すれば、材料集計の回路別集計や盤図の自動作画が 可能です。



盤図・盤表

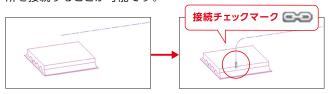
図面内に作画した情報を活用して「分電盤図・盤表」「動力盤図・盤表」を自動作画できます。Excel出力(電灯設備負荷容量集計表)も対応しています。





接続チェック

機器器具とルート(配線含)同士の接続チェックを行い、未接続箇所を接続することが可能です。



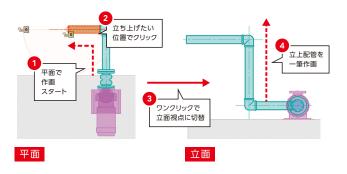
材料集計(電気)

作画した部材の数量、重量、長さ、 電気容量、概算金額などの材料拾 いができます。平面での最短長、 最長長拾いに対応しています。

- 作画と同時(リアルタイム)に 集計を実施
- ・図面毎、選択範囲毎などの 集計が可能
- ・集計結果をExcel出力

配管・ダクト作画

配管やダクトのルーティングは、プロパティでサイズ・レベル・プリセット(レイヤーや色、線幅など)を設定し、平面・断面を切り替えながら一筆書きで複雑なアップダウンのルートを作画できます。作画途中でサイズを変更すれば、レジューサ・ホッパーが自動発生します。



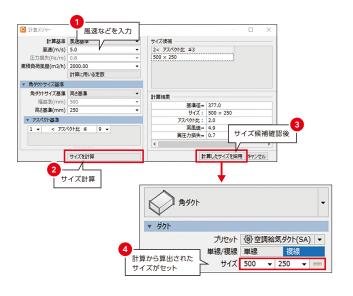
下記のさまざまな計算結果から、配管やダクトのサイズを決定しルート作画することも可能です。

■ 配管

- ・流速又は動水勾配を基にサイズを計算・・給水負荷単位を基に給水サイズ計算
- ・累積負荷流量による配管サイズ計算・排水負荷単位を基にサイズ計算

■ ダクト

・風速又は圧力損失を基にダクトサイズを計算



機器・器具

標準搭載機器

メーカー提供のCADEWA専用CADデータや空気調和・衛生設備 CADシンボル基準[SHASE-S001-2005]の他、系統図用機器など を搭載。給水点や排水点から、適切なサイズでの配管作画が可能です。

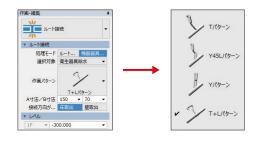
外部連携機器

LIXIL提供のCADEWA専用CADデータ、TOTOホームページからダウンロードした機器、Stem Ver 8,9,10機器、BLCJ BIMオブジェクト標準Ver.2.0機器(予定)を簡単に登録することが可能です。

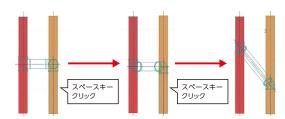


ルート接続

配管やダクトのさまざまな接続パターンを用意し、[スペース] キーを押すことでパターン候補を切り替え、簡単に作画可能です。



配管同士の接続は[スペース]キーを押すことで複数の接続パターン候補を切り替えながら簡単に作画できます。

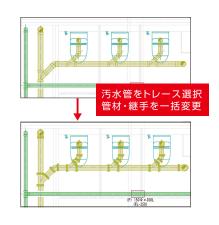


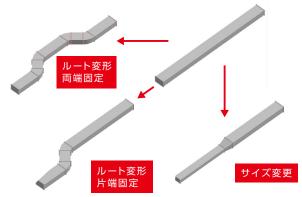
ルート編集

作画済みのルートに対して豊富 な編集機能を搭載しています。

・ルート移動 ・材質変更
・ルート毎縮 ・ルート変形
・継手変更 ・サイズ変更
・レベル変更 ・用途変更

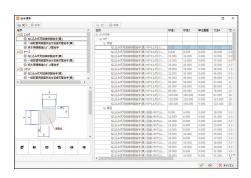
配管やダクトのサイズ変更は、機器・器具から負荷単位・風量を取得し適切なサイズ にリサイジングすることができます。





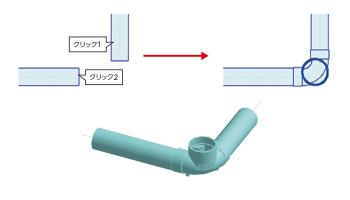
ルート部材登録

システムで用意していない管材、継手、バルブについて、既存部材の名称や呼び径、寸法値などを編集して新しい部材として登録できます。



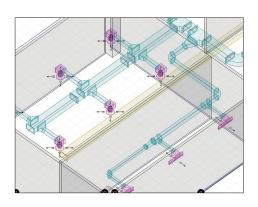
小口径桝のルート部材配置

継手と同様に、ルートを指示して小口径桝を配置することが可能です。



制気口自動配置

部屋情報設定コマンドを使用することで、部屋名・面積・天井高を取得 し、簡易風量計算で算出した制気口(アネモ・ライン)を配置します。

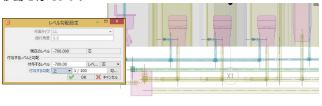


計算機能(静圧計算・揚程計算)

送風機やポンプの能力算定を、条件を変えながらシミュレーションすることができます。計算結果の複数保存、Excel出力が可能です。

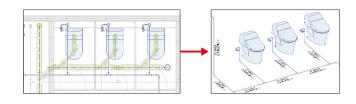
勾配

ルート全体に対して勾配を入力可能。勾配付加後も簡単にルートの 移動を行えます。



アイソメ展開

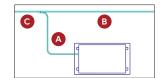
施工図から配管アイソメ図を展開することが可能です。アイソメ 展開後必要な寸法を作画することができます。



冷媒サイズ表

冷媒サイズ表を作画し、表のサイズ情報を作画済の冷媒配管に対し 付与することが可能です。表作画後のサイズ変更も可能。変更した 情報は冷媒配管に反映されます。

サイズ記号	液サイズ	吸込ガス
A	6. 35	12. 70
В	9. 52	15. 88
C	12. 70	25. 40



表作画後のサイズ変更も簡単

リスト

図面内に作画した機器・器具を 検索し、衛生器具リストや制気 ロリストを自動で作画できます。

トイレ		
器具名	個数	
ウォシュレット一体形便器 タンクレス CES9788CR	2	
自動洗浄小便器 壁掛型 UFS900JS	3	
壁掛洗面器 LSF135CC	2	
掃除用流し SK322	1	
クリーンドライ TYC320W	1	

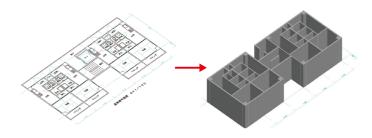
事務所					
用途	器具名	風量	BOXサイズ	BOX内貼	個数
空調給気ダクト(SA)	吹出口 C2 #20	500 CNH	BOX W×H×L	BOX内貼	6
空調給気ダクト(SA)	吹出口 KLS-I 1000W×46H	500 CNH	BOX 1200W×200H×300L	BOX内貼 GW板24k-25	3
空調給気ダクト(SA)	吹出口 C2 #20	500 CNH	BOX 300W × 300H × 300L	BOX内貼 GW板24k-25	6

材料集計

機器・器具の個数、配管の材料や長さ、ダクトの板厚毎の面積などを 集計できます。また、保温材・施工場所毎の集計、フレキの本数単位 での集計が可能です。拾い根拠リストも作成可能です。

汎用建築図面から3次元建築図へ一括変換

DXFや|WWデータから読み込んだ2次元建築図を「部材変換」によっ て、効率よく3次元化することが可能です。柱サイズや壁厚を指定し、変 換後の高さを設定することで一括変換できます。また、2次元建築図を 下絵にトレースし個別に建築化することも可能です。



建築図作画•編集

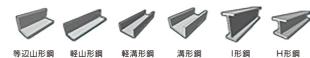
新規で作成する際に必要な部材も豊富に取り揃えています。

- ・通り芯の作画
- 柱の一括作画
- ・壁の作画、トリミング
- 躯体表記の同時作画 梁の作画
- (H鋼、ハンチ、ドロップなど)
- ・基礎・床・天井・屋根の作画 ・部屋・ゾーン情報の作画
- ・建具の作画
- (両開き扉・引違い窓など)



支持鋼材•支持金物

支持鋼材、組み合わせ鋼材の作画・編集が可能です。



組み合わせ鋼材



3D図形

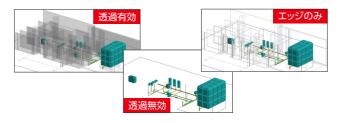
誰でも手軽に3Dを作成できる

3D図形

汎用の3D図形を簡単に作成できます。「押し出し」により2次元の要 素を3D図形に。「3D形状」の組み合わせ(和、差、積)により、あらゆる 図形が作成可能です。作成した3D図形はユーザ部材登録時にも利 用できます。

3D透過度設定

レイヤー毎に3D透過度を設定可能です。利用シーンに合わせて、 透過を有効/無効にしたり、オブジェクトのエッジのみ表示にするなど、 さまざまな表示パターンを1クリックで切り替え可能です。



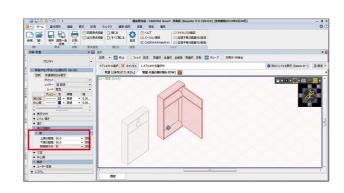
3D-PDF出力

3Dデータを3D-PDFとして出力できます。 Androidデバイス、iOSデバイスなどの タブレットにて閲覧できるため、現場や外 出先での打ち合せに効果を発揮します。



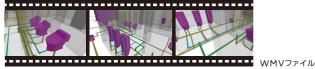
点検口・扉等の開閉

点検口や消火栓などは、扉の開閉が可能です。開閉状態を見ること で取り回し可否やメンテナンススペースの確認ができます。



シーンパネル/ムービー保存

シーンパネルから見たい視点(シーン)を登録し、複数のシーンを繋いだ 動画を作成できます。動画は、WMVファイル形式で保存でき、動画再生 ソフトで再生できます。また、シーンリストに対しメモを残すこともでき、 Excelにリスト出力することが可能です。デザインレビューに活躍します。



データ互換

読込可能なデータ	ヲ形式
CADEWA Smart	*.ZDW
CADEWA Real 2015-2017	*.ZDU
CADEWA Real 2013以前	*.ZDX
CADEWA Evolution	*.ZD3
AutoCAD®	*.DWG (AutoCAD® R14-2022まで)
AutoCAD®のDXF	*.DXF (AutoCAD® R14-2022まで)
JW_CAD for Windows	*.JWW(Ver8.25aまで)
JW_CAD	*.JWC
BE-Bridge	*.CEQ(Ver5.0-7.0まで)
IFC	*.IFC(IFC4,2×3)
Parasolidデータ	*.x_t,*.x_b *.xmt_txt *.xmt_bin
PDF(ベクトルPDF)	*.PDF
SXF	*.SFC,*.P21
Revit®	*.rvt,*.rfa (Revit® 2017-2022まで)
SVGファイル	*.svg

書出可能なデータ	'形式
CADEWA Smart	*.ZDW
CADEWA Real 2015-2017	*.ZDUX
AutoCAD®	*.DWG (AutoCAD® R14-2022まで)
AutoCAD®のDXF	*.DXF (AutoCAD® R14-2022まで)
JW_CAD for Windows	*. JWW (Ver7.00-8.25aまで)
BE-Bridge	*.CEQ(Ver7.0)
IFC (設備IFCデータ利用標準V1.3)	*.IFC(IFC4,2×3)
Parasolidデータ	*.x_t, *.x_b
PDF形式、3D-PDF形式	*.PDF
SXF	*.SFC,*.P21
Revit®	*.rvt,*.rfa (Revit® 2020,2021,2022)
STL	*.stl



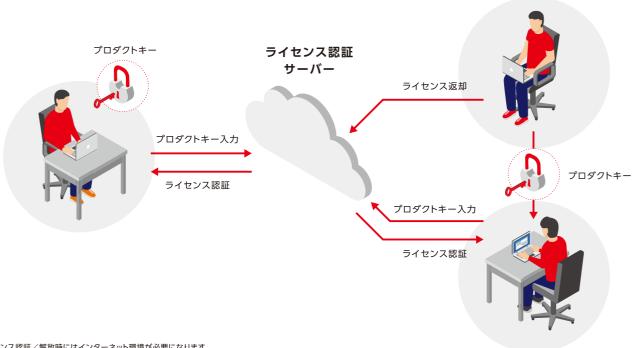
- ・*ZDX*ZD3読み込みは、形状のみの読み込みになります。(部材変換無し)
- ・Revit®向けに用意しているアドイン「CADEWAマージ」や「整合性チェック」は Revit®2020,2021,2022でのみ動作します。

ライセンス

プロダクトキーによるオンライン認証方式にてライセンスが取得できます。ライセンス取得後はオフラインでの運用が可能です(認証後最大30日間)。 ライセンスを利用しない場合はライセンスを返却することで、別のPCでライセンス認証ができ、複数人で効率よく運用できます。

ライセンス認証イメージ

ライセンス返却後、別PCの場合の認証イメージ



動作環境

項目		推奨動作環境
os		Windows11 64bit(ARM版Windows11は未対応) Windows10 64bit(ARM版Windows10は未対応)/Windows8.1 64bit
CPU		Core i7 , Core i9シリーズ以降(CPUコア数4コア以上/周波数が高いもの推奨)
メモリ		16GB以上
/\-	ドディスク空き容量	10G以上(システムドライブにM.2 SSD(NVMe接続)を推奨)
	解像度	Full HD(1920×1080)以上
ディスプレイ	色数	フルカラー対応
	タッチパネル	任意
	OpenGLの対応バージョン	OpenGL 4.0以上
グラフィック	DirectXの対応バージョン	DirectX 11以上
	性能	OpenGL専用対応カードを推奨
	その他	ホイール付きマウス、キーボード、DVD-Rドライブ、インターネット接続環境(Web認証時)

注意点:上記は推奨動作環境であり、他社CADやBIMツールなどから中間ファイルなどで出力された外部データ互換時は、データサイズやデータ構造によってメモリやハードディスク空き容量を大きく消費する場合もございます。

ラインアップ

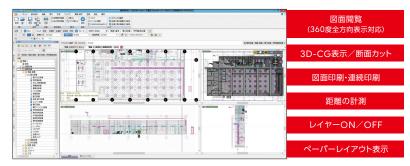
製品名	概要	販売価格
CADEWA Smart	WA Smart 賢さ、材料集計、各種計算機能を搭載したフル機能版	
CADEWA Smart LT	平面図作成に特化した機能限定版。フル機能版と100%互換可能	. オープン価格 - -
CADEWA Smart ダクト製作オプション	CADEWA Smartフル機能版のオプション製品(LT不可) ダクト製作属性を付与し単品図作成可能	オープン価格
CADEWA Smart 保守サービス(1年間)	加入期間中、最新バージョン提供。質問などのサポートQA対応	60,000円/年(税抜) (1ライセンス単位)
CADEWA Smart 保守サービス ダクト製作オプション (1年間)	加入期間中、ダクト製作オプションの最新バージョン提供。 質問などのサポートQA対応	20,000円/年(税抜) (1ライセンス単位)

関連商品

	製品名
	見積CRAFT DX(株式会社 四電工)
積算システム	積算らいでん(株式会社 シーエスエー)
恨异ノヘノム	みつもりくん(株式会社 コンプケア)
	PLANEST(株式会社 コスモ・ソフト)

VIEWER

ホームページから無償でダウンロードできます。 CADEWA Smartの図面を誰でも、閲覧・印刷などが可能です。



株式会社富士通四国インフォテック

CADソリューション部

東京事業所 〒144-8588

東京都大田区新蒲田1-17-25 富士通ソリューションスクエア

Tel: 03-6381-1778

松山事業所 〒790-0022

愛媛県松山市永代町13番地 (松山第二電気ビル)

Tel: 089-945-6228 Fax: 089-945-5347

開発元 株式会社 四電工 株式会社 富士通四国インフォテック

製品サイト https://www.fujitsu.com/jp/group/fsit/services/pkg/cadewasmart/ 情報サイト https://f-cadewa.com/

・CADEWAは株式会社四電工の登録商標です。・記載されている製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。 ・記載されているシステム名、製品名などには、必ずしも商標表示を付記していません。・記載の内容は、2022年10月現在の情報です。予告なく変更する場合がありますので、ご了承ください。